

# 平成16年3月期 第1四半期業績の概況（連結）

平成15年 7月24日

上場会社名 NECフィールドディング株式会社

(コード番号：2322 東証第1部)

(URL <http://www.fielding.co.jp/>)

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 富田 克一

責任者役職・氏名 コーポレート・コミュニケーション部長 吉田 叔弘

(TEL : (03) 3457 - 7153)

## 1. 四半期業績の概況の作成等に係る事項

会計処理の方法の最近連結会計年度における認識の方法との相違の有無 : 無  
 連結及び持分法の適用範囲の異動の状況 : 無

## 2. 平成16年3月期第1四半期の業績概況（平成15年4月1日～平成15年6月30日）

(1) 経営成績（連結）の進捗状況 (注) 金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

	売上高		営業利益		経常利益		当期(四半期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
16年3月期第1四半期	55,074	2.6	3,024	2.6	3,117	6.5	1,614	2.0
15年3月期第1四半期	53,689	-	2,948	-	2,927	-	1,647	-
(参考)15年3月期	240,127		15,160		15,122		8,140	

	1株当たり当期純利益		潜在株式調整後1株当たり当期純利益	
	円	銭	円	銭
16年3月期第1四半期	59	22	—	—
15年3月期第1四半期	69	89	—	—
(参考)15年3月期	318	66	—	—

(注)売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期比増減率を示す。

## (2) 財政状態（連結）の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
16年3月期第1四半期	111,116	43,125	38.8	1,581 44
15年3月期第1四半期	109,300	20,129	18.4	854 01
(参考)15年3月期	122,632	41,891	34.2	1,536 17

## 【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
16年3月期第1四半期	1,129	642	510	3,036
15年3月期第1四半期	1,619	80	2,235	2,089
(参考)15年3月期	12,976	906	9,537	5,318

## 3. 平成16年3月期の連結業績予想（平成15年4月1日～平成16年3月31日）

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益	1株当たり予想当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
中間期	120,000	8,000	4,150	152 18
通期	253,000	16,500	8,900	326 37

[経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等]（平成 15 年 4 月 1 日～平成 15 年 6 月 30 日）

当第 1 四半期におけるわが国経済は、依然として、金融不安、デフレの継続、厳しい雇用情勢の継続などにより設備投資の抑制、個人消費の低迷が続いた状況で推移いたしました。

当社グループ（当社及び連結子会社エヌデック株式会社）の主な事業領域である国内 IT サービス市場も企業の IT 投資の抑制などにより、厳しい環境でのスタートとなりました。

このような環境のもとで、当社グループは、IT 関連事業のアフターサポートサービス領域に経営資源を集中させ、CS を基本とした事業運営を引き続き遂行いたしました。

当第 1 四半期のトピックスとしては、お客さまに対するサービス品質向上活動を継続推進し、コールセンター業務において、グローバル水準の品質保証規格である「COPC-2000®（注 1）」を認証取得しました。またマルチベンダー対応及びグローバル対応の強化としてサン・マイクロシステムズ社とサン製品のサポートサービス分野で業務提携することに基本合意しました。さらに光メディア（DVD/CD）の企画、制作、製造から配送までをサポートする「トータルデュプリケートサービス（注 2）」を開始いたしました。

これらの活動を展開するなか、当第 1 四半期の連結業績は、前年同期比で増収増益（経常利益）となりました。

売上高については、プロアクティブ・メンテナンス事業で、顧客基盤の拡大に向けた活動を展開し、ビジネス保守サービスにおけるマルチベンダー保守サービスが伸長したことなどにより、売上高 297 億 20 百万円と前年同期比 1.4%の増収となりました。フィールドینگ・ソリューション事業では、ソリューションサービスでの成長を図る活動を展開し、システムアップグレードサービスや導入支援サービスにおいて伸長を図ったことなどにより、売上高 253 億 54 百万円と前年同期比 4.0%の増収となりました。この結果、売上高全体では 550 億 74 百万円と前年同期比 2.6%の増収となりました。

経常利益については、引き続きローコストワーク活動を全社レベルで展開したことなどにより、31 億 17 百万円と前年同期比 6.5%の増益となりました。当期純利益については、法人事業税の外形標準課税導入に伴う影響（74 百万円）により 16 億 14 百万円と前年同期比 2.0%の減益となりました。

（注 1）COPC-2000® は、米国国家経営品質賞（マルコム・ボールドリッジ賞）基準のフレームワークのもとに、コールセンター業務に特化して策定された品質保証規格であります。

COPC とは Customer Operations Performance Center の略であり、COPC-2000® は、米国 COPC 社の登録商標です。

（注 2）トータルデュプリケートサービスでは、DVD/CD 製作に関わる、企画、オリジナル、スタンダード、プレス、梱包、配送までトータルにサポートします。

[財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等]（平成 15 年 4 月 1 日～平成 15 年 6 月 30 日）

当第 1 四半期における現金及び現金同等物（以下、「資金」という）は、30 億 36 百万円で前連結会計年度末に比べ 22 億 82 百万円の減少となりました。

当第 1 四半期における各キャッシュ・フローの状況とそれらの増減要因は、以下のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果使用した資金は 11 億 29 百万円（前年同期比 27 億 48 百万円減少）となりました。

これは、税金等調整前当期純利益の計上と売上債権の減少により資金回収を行い仕入債務及び未払費用の支払を行った結果 58 億 75 百万円の資金の増加がありましたが、一方で法人税等の支払が 70 億 6 百万円あったこと等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は6億42百万円(前年同期比5億61百万円増加)となりました。

これは、CS向上、経営基盤の強化を図るための社内ITシステムのハードウェア及びソフトウェアを取得したこと等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は5億10百万円(前年同期比17億24百万円減少)となりました。これは、配当金の支払及び借入金を返済したことによるものであります。

[業績予想に関する定性的情報等](平成15年4月1日～平成16年3月31日)

今後の国内外の経済環境は、一部に改善領域がみられるものの、先行き不透明な状況が続いており、ITサポートサービス市場における企業間競争は、依然として厳しい状況であると予想されます。

このような環境下にあっても、CSを基本とした事業運営を遂行した結果、当第1四半期における業績は概ね計画通りに推移しており、中間期及び通期の業績予想に修正はありません。

上記の予想は現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、既知・未知のリスクや不確定な要素などの要因により、実際の業績は記載の見通しとは異なる可能性があります。

以 上

添付資料

- ・ 四半期連結(要約)損益計算書
- ・ 四半期連結(要約)貸借対照表
- ・ 四半期連結(要約)キャッシュ・フロー計算書
- ・ 受注及び販売の状況

## 四半期連結（要約）損益計算書

（単位：百万円）

期 別  科 目	当第1四半期 〔自 平成15年4月1日 至 平成15年6月30日〕		前第1四半期 〔自 平成14年4月1日 至 平成14年6月30日〕		前年同期比	
	金 額	百分比	金 額	百分比	増減額	増減率
		%		%		%
売 上 高	55,074	100.0	53,689	100.0	1,384	2.6
売 上 原 価	45,768	83.1	45,318	84.4	450	1.0
売 上 総 利 益	9,306	16.9	8,371	15.6	934	11.2
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	6,281	11.4	5,423	10.1	858	15.8
営 業 利 益	3,024	5.5	2,948	5.5	76	2.6
営 業 外 収 益	118	0.2	42	0.1	75	177.6
営 業 外 費 用	24	0.0	63	0.1	38	60.8
経 常 利 益	3,117	5.7	2,927	5.5	190	6.5
特 別 損 失	110	0.2	-	-	110	-
税金等調整前当期純利益	3,007	5.5	2,927	5.5	80	2.7
法人税、住民税及び事業税	1,701	3.1	1,842	3.4	141	7.7
法人税等調整額	308	0.5	562	1.0	254	45.2
当 期 純 利 益	1,614	2.9	1,647	3.1	32	2.0

## 四半期連結（要約）貸借対照表

（単位：百万円）

期 別 科 目	当第1四半期末 (平成15年6月30日)		前第1四半期末 (平成14年6月30日)		前年同期比	前連結会計年度 (平成15年3月31日)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	増減額	金 額	構成比
（資産の部）							
流動資産	92,154	82.9	91,933	84.1	221	104,061	84.9
現金及び預金	3,036		2,089		947	5,318	
受取手形及び売掛金	55,314		56,509		1,195	65,752	
たな卸資産	26,180		26,901		720	25,814	
繰延税金資産	5,931		4,580		1,351	5,622	
その他	1,753		1,880		126	1,581	
貸倒引当金	61		26		34	28	
固定資産	18,961	17.1	17,367	15.9	1,594	18,571	15.1
有形固定資産	4,229	3.8	4,308	3.9	79	3,928	3.2
無形固定資産	1,975	1.8	1,499	1.4	476	1,871	1.5
投資その他の資産	12,756	11.5	11,558	10.6	1,197	12,771	10.4
繰延税金資産	7,600		6,500		1,099	7,620	
その他	5,345		5,315		30	5,281	
貸倒引当金	190		257		67	131	
資産合計	111,116	100.0	109,300	100.0	1,815	122,632	100.0
（負債の部）							
流動負債	46,089	41.5	68,615	62.8	22,526	59,122	48.2
支払手形及び買掛金	32,694		34,624		1,930	38,902	
短期借入金	-		22,762		22,762	119	
未払費用	5,909		4,726		1,183	8,460	
未払法人税等	1,930		1,861		69	7,235	
その他	5,554		4,640		913	4,404	
固定負債	21,901	19.7	20,556	18.8	1,345	21,618	17.6
退職給付引当金	21,875		20,442		1,432	21,546	
役員退職慰労引当金	20		105		85	65	
連結調整勘定	5		7		1	6	
その他	0		0		-	0	
負債合計	67,990	61.2	89,171	81.6	21,181	80,741	65.8
（資本の部）							
資本金	9,670	8.7	2,592	2.4	7,078	9,670	7.9
資本剰余金	10,161	9.1	1,492	1.3	8,669	10,161	8.3
利益剰余金	23,335	21.0	16,045	14.7	7,290	22,129	18.1
その他有価証券評価差額金	40	0.0	0	0.0	40	69	0.1
資本合計	43,125	38.8	20,129	18.4	22,996	41,891	34.2
負債及び資本合計	111,116	100.0	109,300	100.0	1,815	122,632	100.0

## 四半期連結（要約）キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

期 別  科 目	当第1四半期 〔自 平成15年4月1日〕 〔至 平成15年6月30日〕	前第1四半期 〔自 平成14年4月1日〕 〔至 平成14年6月30日〕	前年同期比
	金 額	金 額	増 減 額
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前当期純利益	3,007	2,927	
減 価 償 却 費	223	197	
売上債権の減少額	10,437	8,393	
たな卸資産の増加額	365	188	
仕入債務の減少額	6,210	4,525	
未払費用の減少額	2,550	3,444	
そ の 他	1,333	1,146	
小 計	5,875	4,505	1,369
法人税等の支払額	7,006	2,851	
そ の 他	1	35	
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,129	1,619	2,748
投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出	496	75	
無形固定資産の取得による支出	191	111	
そ の 他	45	106	
投資活動によるキャッシュ・フロー	642	80	561
財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の純増減額	19	2,040	
長期借入金の返済による支出	100	147	
株式の発行による収入	-	10	
配当金の支払額	391	58	
財務活動によるキャッシュ・フロー	510	2,235	1,724
現金及び現金同等物の増減額	2,282	697	1,585
現金及び現金同等物の期首残高	5,318	2,786	2,532
現金及び現金同等物の期末残高	3,036	2,089	947

## 受注及び販売の状況

### 受注実績

#### 受注高

(単位：百万円)

期 別 区 分	当 第 1 四 半 期 (自 平成15年 4月 1日 至 平成15年 6月 30日)		前 第 1 四 半 期 (自 平成14年 4月 1日 至 平成14年 6月 30日)		前年同期比	
	金 額	構成比	金 額	構成比	増 減 額	増減率
プロアクティブ・メンテナンス事業	30,599	52.5%	30,168	52.8%	430	1.4%
フィールドینگ・ソリューション事業	27,705	47.5%	26,944	47.2%	760	2.8%
合 計	58,304	100.0%	57,113	100.0%	1,190	2.1%

(注). 本表の金額には、消費税等は含まれておりません。

#### 受注残高

(単位：百万円)

期 別 区 分	当 第 1 四 半 期 末 (平成15年 6月 30日)		前 第 1 四 半 期 末 (平成14年 6月 30日)		前年同期比	
	金 額	構成比	金 額	構成比	増 減 額	増減率
プロアクティブ・メンテナンス事業	8,189	47.3%	8,427	49.4%	238	2.8%
フィールドینگ・ソリューション事業	9,138	52.7%	8,628	50.6%	509	5.9%
合 計	17,327	100.0%	17,056	100.0%	270	1.6%

(注). 本表の金額には、消費税等は含まれておりません。

### 販売実績

(単位：百万円)

期 別 区 分	当 第 1 四 半 期 (自 平成15年 4月 1日 至 平成15年 6月 30日)		前 第 1 四 半 期 (自 平成14年 4月 1日 至 平成14年 6月 30日)		前年同期比	
	金 額	構成比	金 額	構成比	増 減 額	増減率
プロアクティブ・メンテナンス事業	29,720	54.0%	29,320	54.6%	400	1.4%
フィールドینگ・ソリューション事業	25,354	46.0%	24,369	45.4%	984	4.0%
合 計	55,074	100.0%	53,689	100.0%	1,384	2.6%

(注). 本表の金額には、消費税等は含まれておりません。